

燃料電池・FCH部会 公開シンポジウム
『燃料電池とそれを取り巻く環境～水素社会への最前線～』 開催のご案内

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、一般財団法人大阪科学技術センター 燃料電池・FCH部会では、下記の通り、公開シンポジウムを開催させていただき運びとなりました。

今回は、「燃料電池とそれを取り巻く環境～水素社会への最前線～」をテーマに実施します。家庭用燃料電池が 5.5 万台以上普及し、2015 年には燃料電池自動車の市場投入が予定され、水素社会への期待が高まっています。本シンポジウムでは関係する各機関より講師をお招きして、最新の動向についてご講演頂きます。燃料電池をめぐる、どのような取り組みや動きがなされているのかを知る、またとない機会かと存じますので、ぜひご参加いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時：平成26年 1月30日(木) 13:30～17:15(シンポジウム)、17:30～(交流会)
 2. 場 所：大阪科学技術センター 8階中・小ホール
 3. 定 員：120名
 4. プログラム：
 - (1) 13:35-14:15
講演『エネルギーキャリアプロジェクトの概要とアンモニア利用の展望』
科学技術振興機構 環境エネルギー研究開発推進部ALCA
エネルギーキャリアプロジェクト事務所 運営総括 秋鹿研一氏
 - (2) 14:15-14:55
講演『シェールガス開発の動向について』
一般財団法人日本エネルギー経済研究所 地球環境ユニット
地球温暖化政策グループ 主任研究員 田中琢実氏
 - (3) 15:10-15:50
講演『パナソニックにおける家庭用燃料電池「エネファーム」の最新技術動向と普及拡大戦略』
パナソニック株式会社 アプライアンス社 スマートエネルギーシステム事業部
燃料電池技術グループ グループマネージャー 加藤玄道氏
 - (4) 15:50-16:30
講演『革新的な燃料電池による電力供給ビジネス』
Bloom Energy Japan 株式会社 代表取締役 CEO 三輪茂基氏
 - (5) 16:50-17:10
総合質疑 進行：江口 浩一 氏(京都大学教授・燃料電池・FCH部会 代表)
稲葉 稔 氏(同志社大学教授・燃料電池・FCH部会 代表)
- [交流会] 17:30～ 大阪科学技術センター B101号室
5. 主 催：(一財)大阪科学技術センター 燃料電池・FCH部会
 6. 協賛(予定)：
(一社)エネルギー・資源学会、(公社)化学工学会関西支部、(公社)化学工学会エネルギー部会、
(一社)近畿化学協会、(公社)電気化学会関西支部、(公社)電気化学会電池技術委員会、
(一社)日本電機工業会、燃料電池開発情報センター、燃料電池実用化推進協議会
 7. 参加費：
○シンポジウム参加費：
・OSTEC 賛助会員および研究会等会員、協賛団体会員：(企業)10,000 円、(大学・公的研究機関)5,000 円
・その他一般参加：15,000 円
・燃料電池・FCH部会 会員・会員企業：無料
○交流会参加費：3,000 円(燃料電池・FCH部会 会員・会員企業：無料)

8. 申込み方法

1月23日(木) 迄にご出欠について、必要事項(会社・機関名、所属・役職名、貴名、会員資格・御連絡先)と共に、E-mailで御連絡いただくか、もしくは下記FAX用紙にご記入の上ご返送下さい。

※E-mailの宛先 yoshioka@ostec.or.jp(吉岡行)

9. お問い合わせ先

(一財)大阪科学技術センター 技術振興部 増山 (吉岡)

E-mail: masuyama@ostec.or.jp TEL:06-6443-5320 FAX:06-6443-5319

◆大阪科学技術センター(〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4)



(一財)大阪科学技術センター 技術振興部
燃料電池・FCH部会 事務局 吉岡行
FAX:06-6443-5319 TEL:06-6443-5320

締切日:1月23日(木)

燃料電池・FCH部会

公開シンポジウム「燃料電池とそれを取り巻く環境～水素社会への最前線～」

参加申込書

交流会	出席 ・ 欠席	会員資格	該当する区分に○印を記入下さい。 1. 燃料電池・FCH部会会員、会員企業() 2. OSTECH賛助会員または研究会等会員() 3. 協賛団体会員() 4. その他一般参加()
フリガナ			
氏名		研究会等名 協賛機関名	上記区分2・3を選んだ方はご記入下さい。
会社・機関名			
所属・役職名			
ご連絡先	TEL:		
	E-mail:		